

OECD

New & Forthcoming Publications News

発行：OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3F Tel. 03-5532-0021 Fax. 03-5532-0035
 OECD Tokyo Centre URL: <http://www.oecdtko.org> E-mail: tokyo.contact@oecd.org
 OECD Paris URL: <http://www.oecd.org>

目次

注目の新刊	Highlights	2
一般経済・未来予測	General Economics & Future Studies	3
金融・投資 / 保険・年金	Finance & Investment/ Insurance & Pension	5
税制	Taxation	6
ガバナンス	Governance	7
産業・サービス・貿易	Industry, Service & Trade	7
科学・情報技術	Science & Information Technology	8
農業・食品	Agriculture & Food	
社会問題・移民・健康保健	Social Issues/ Migration/ Health	9
雇用	Employment	
教育・訓練	Education & Training	10
開発援助	Development	11
新興経済・移行経済諸国研究	Emerging & Transition Economies	
環境	Environment & Sustainable Development	
地域経済	Urban, Rural & Regional Development	
運輸交通	Transport	12
エネルギー	Energy	13
原子力	Nuclear	14

OECD 東京センター講演会のご案内

本号に掲載の出版物は、全て英語で書かれたものです。(日本語翻訳版を除く)各出版物についている説明は、英文概要の抄訳です。より詳しい説明、関連情報、OECDの最近の活動は、OECD 東京センターのホームページでご紹介しています。是非ご覧ください。

URL: <http://www.oecdtko.org>

Highlights 注目の新刊

OECD Factbook 2005: Economic, Environmental and Social Statistics

 OECD Code: 302005041P1 ISBN: 9264018697 pages: 236 ¥6,400

OECD Factbook 2005はOECD発表の統計を包括的に集めたダイナミックかつ新しい年報である。経済を始め、農業、教育、エネルギー、環境、海外援助、医療、生活の質、産業、情報通信、人口と労働力、貿易と投資、税、公的支出と債務、研究開発など、多岐にわたる100以上の指標で、OECDが取り組む政策分野を余すところなく網羅している。OECD全加盟国とヨーロッパなどの地域の統計の他、非加盟国の統計を収録したものもある。

各統計は、見開き2ページに収録されている。左ページには、統計の定義、国際比較についてのコメント、指標に関する

長期的傾向の評価、より詳しい情報を得られる文献のリストなど、文章による解説が掲載されている。右側のページには、統計表とグラフが掲載され、データが示す主要なメッセージを一目で読みとることができる。また、OECDの出版物では初めて、各統計に付けられたStatLinkによってウェブサイトから表とグラフをエクセル形式でダウンロードすることができる。

OECD Factbook 2005は、経済政策問題に取り組む人々には必携の参考文献となるであろう。



Economic Policy Reforms: Going for Growth

 OECD Code: 122005031P1 ISBN: 9264008365 pages: 194 ¥7,400

OECD加盟国政府は自国の経済成長を促進するために構造改革を行おうとしている。*Economic Policy Reforms: Going for Growth*はOECDの新ジャーナルで、政策改革実施の進展具合を評価し、国別に今後の改革課題の優先事項を提案する。例えばヨーロッパの幾つかの国に見られる不十分な労働力利用に対しては、いかにして労働力を増やし、その結果生活水準を引き上げるか、といったことを検証している。また日本のような労働生産性が比較的低い国に対しては、先進国との所得格差をいかに減らすかを論じている。高い経済実績を上げている国々に対しても、優先課題を提案している。

本書は最新の比較指標を豊富に収録し、労働市場、教育、製品の市場規制といった構造的な政策分野を扱っている。これ

らの指標によって、経済実績や構造政策を他国と比較して見ることが出来る。本書は、OECDがこうした幅広い分野で蓄積してきた知識を集約した文献である。

現状の調査に加え、以下の4項目についてそれぞれ一章を設けて分析を行っている。

- OECD加盟国の製品市場規制の動向、最近の指標
- 年金制度が高齢労働者の労働参加に及ぼす影響
- 女性の労働参加の動向と決定要因
- 優遇税制が適用される退職貯蓄制度の長期的な予算上の含意



Development Co-operation - 2004 Report - Efforts and Policies of the Members of the Development Assistance Committee
-- The DAC Journal: Vol. 6 Issue 1

 OECD Code: 432005011P1 ISBN: 9264007350 pages: 248 ¥8,300

DACレポートは国際援助における最近の動向に関する統計と分析を行うための主要かつ重要な参考資料である。特に今年のレポートは、国連ミレニアムサミットで2015年までに達成すべき目標を設定してから5年目に当たり、世界の開発の進捗状況を示しており、また援助国がもっと成果を上げられる貢献とは何かを考察している。

巻末の統計集の他、第一章ではOECD開発援助委員会(DAC)議長による総括を収録し、特に今年はミレニアム開発目標に向けた進捗状況、安全保障と開発の関係、援助の額、配分、効果について考察している。続く第二章では、被援助国の視点から見た援助動向を考察、さらに水部門への援助と

その分配の役割に特に注目している。第三章は第一章を受けて、ミレニアム開発目標、紛争の予防と平和の構築、援助の効果を巡るDACの重要な活動プログラムなどをさらに詳細に分析する。これは2005年2月から3月に開催されるバリのハイレベル会合につながるものである。第四章では、DAC全加盟国のプログラムの主な特徴を国別にわかりやすく分類し、DAC以外の二カ国援助を行っている国々、特にDACに加盟していないOECD加盟国の援助プログラムについての情報を収録している。付録の章、“The DAC at Work”は、DACの活動とそこに所属する付属機関についての概要を示している。



Highlights 注目の新刊

OECD Observer: No. 246 Volume 2004 Issue 5



OECD Code: 012004061P1

pages: 60

OECD Observer は、OECD 加盟国政府と非政府組織 (NGO) が直面している経済、社会問題の核心に迫り、読者が政策論をリードする好個の材料を提供する。マクロ経済、財政金融、貿易、資源エネルギー、開発援助、環境、気候変動、科学技術、産業、雇用、社会政策、農業、都市・地方開発、教育などOECDが活動範囲とする分野からタイムリーなトピックを取り上げて、わかりやすく説明し、政治色や偏向を排

し、あくまでも客観的な分析を行っている。また、毎号、OECDが継続的に取り組んでいる個別テーマを取り上げ、図表をふんだんに用いながら平易かつ掘り下げた解説をしている。さらに毎号、信頼性で定評のある経済・社会データを併せて収録している。

同誌のオンライン版からは、12,000 ページを超える分析、統計、バックグラウンド情報にアクセスができる。

年間定期購読：隔月刊

OECD Code: SUB-01011P1

2005 年価格：¥ 7,400

www.oecdobserver.org にて、オンライン版をご利用いただけます。

General Economics & Future Studies 一般経済分析・予測

Sustainable Development in OECD Countries: Getting the Policies Right



OECD Code: 112004021P1 ISBN: 9264016937

pages: 86 ¥3,000

1992 年の地球サミット以降、OECD 加盟国は環境的、社会的に持続可能なグローバル経済の発展を推進しようと努力を重ねてきた。それはどのくらい達成できたのか。

本書は OECD Economic Surveys として 2002 年以降に出版された 30 カ国の審査から得られた教訓をまとめたものである。特に以下の 2 点に注目して、各国が持続可能な発展を推進するために行った具体策を検証している。

- 目標を設定し政策を導入した結果はどうであったのか。
- これらの結果は効率的に達成されたのか。

本書は、環境政策の改善、開発途上国の生活水準の向上、持

続可能な退職後の所得政策の確保など、主要な政策分野に焦点を当てている。成果とコストを評価するために用いられた詳細なデータと持続可能な発展の指標を、多くの表で収録している。

OECD 加盟国は環境的、社会的に持続可能な経済発展を確保するための一歩を踏み出したものの、特にこれらの分野における政策方途をより効率的にするために、さらに改善すべき点が相当に残されている。

Purchasing Power Parities and Real Expenditures:
2002 Benchmark Year 2004 Edition

OECD Code: 302005013P1 ISBN: 9264007512

pages: 200 ¥8,000

本書はヨーロッパ統計局と OECD の共著で、購買力平価と実質経費は OECD 加盟 30 ヶ国と EU 加盟 25 ヶ国、及びイスラエルとロシア連邦の 42 ヶ国をカバーしている。数値は 2002 年の価格と支出のデータに基づいており、EKS 集計法を用いて計算されたものである。価格水準と実質 GDP の国際比較には、本書で紹介されている価格と数量計算方法を用いるこ

とができる。

本書に掲載されている統計のエクセルファイル形式のものは、SourceOECD (<http://new.sourceoecd.org>) 及び Online Bookshop (<http://www.oecdbookshop.org>) にて提供している。



OECD Economic Surveys



Australia - Volume 2004 Issue 18		
	OECD Code: 102004181P1 ISBN: 926400727X	pages: 258 ¥5,600
Denmark - Volume 2005 Issue 1		
	OECD Code: 102005011P1 ISBN: 9264008012	pages: 170 ¥5,600
Brazil - Volume 2005 Issue 2		
	OECD Code: 102005021P1 ISBN: 9264007474	pages: 160 ¥5,600
Japan - Volume 2005 Issue 3		
	OECD Code: 102005031P1 ISBN: 9264008	pages: 273 ¥5,600

OECD 経済開発検討委員会は、毎年、OECD 加盟国といくつかの非加盟国の経済政策とその問題点などを徹底的に審査し、その報告書を発表している。審査においては、各国の消費需要、生産、雇用、賃金と物価、金融と資本市場、国際収支などを詳細に分析するとともに、経済動向の短期予測を

行っている。この OECD 年次審査は、ある国において他の OECD 加盟国や開発途上国の利益と相反する政策が実施されないようにすることと、国際経済の弾力的な運営を図るべく各国の経済政策を調整することを目的としており、必要な政策勧告が盛り込まれている。

年間定期購読：年約 18ヶ国

OECD Code: SUB-10011P1

2005 年価格：¥74,800

Main Economic Indicators



February Volume 2005 Issue 2		
	OECD Code: 312005023P1	pages: 292
	OECD Code: 312005023C3	
March Volume 2005 Issue 3		
	OECD Code: 312005033P1	pages: 292
	OECD Code: 312005033C3	

Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD 加盟 30ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うための必携ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、

海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

CD-ROM 版では、使いやすいソフトウェア Beyond20/20 を使用して、表やグラフを作成できるようになっている。印刷版冊子体には含まれていないより詳しい事業動向先行指標シリーズも掲載している。

年間定期購読：月刊

冊子：OECD Code: SUB-31013P1

2005 年価格：¥68,900

CD-ROM: OECD Code: SUB-31013C3

2005 年価格：¥134,300

オンラインデータベース：OECD Code: SUB-17141W1

2005 年価格：¥75,600

General Economics & Future Studies 一般経済分析・予測

Quarterly National Accounts: Volume 2004 Issue 4



OECD Code: 362004043P1

pages: 394

OECD Quarterly National Accounts は、過去 14 年間の経済分析に最も一般的に利用される項目を精選して提供する。費目別及び活動別の GDP、産業部門別及び品目別の総固定資本形成、費目別及び目的別の民間最終消費支出がすべて時価ベース、固定価格ベースで示されている。また、資本形成の

資金調達と時価ベースの原価構造別 GDP も示されている。データは 23 の OECD 加盟国の他、OECD、OECD ヨーロッパ、EU、ユーロ圏、及び G7 の各グループの総額も掲載している。



年間定期購読：季刊

冊子：OECD Code: SUB-36013P1

2005 年価格：¥18,400

CD-ROM: OECD Code: SUB-36013C3

2005 年価格：¥26,700

オンラインデータベース：OECD Code: SUB-17173W1

2005 年価格：¥53,200

Finance & Investment / Insurance & Pension

金融・投資 / 保険・年金

OECD Investment Policy Reviews

Romania



OECD Code: 202005011P1 ISBN: 9264006869

pages: 98 ¥3,200

2004 年 12 月、ルーマニアは海外直接投資政策の全般を検証した後、国際投資と多国籍企業に関する OECD 宣言を受諾するよう要請された。本書はその検証の結果報告で、未開発の海外投資の成長可能性を評価し、ルーマニアが過去数年間にビジネス環境を改善するために成し遂げた重要な進展の程

度を測り、残された最も重要な政策課題を明らかにしている。

本書は、OECD が行っている世界中の非加盟国との協力活動の一環として出版された。



Financial Market Trends: No. 88 Volume 2005 Issue 1



OECD Code: 272005011P1

pages: 195

本誌は、時事的な金融問題や特定の金融部門の長期動向について時宜に適した分析と各種統計を提供する。年 2 回の刊行で、毎号、国際金融市場と OECD 加盟国の主要な国内金融市場の動向と見通しについて最新の情報を簡潔に示す。定期的に取り上げられているのは、OECD 各国の金融システムの

構造と規制に関する動き、外国直接投資の動向、民営化の動向、銀行収益力や保険、機関投資家などの分野をカバーする金融部門統計など。また、ある分野の金融部門動向に焦点を当てた特集も随時掲載している。




年間定期購読：年 2 回刊行

OECD Code: SUB-27011P1

2005 年価格：¥ 13,200

Taxation 税制

Consumption Tax Trends: VAT/GST and Excise rates, Trends and Administration Issues, 2005 Edition

 OECD Code: 232005011P1 ISBN: 9264006761 pages: 112 ¥5,300

本書は、OECD加盟諸国のVAT、消費税率についての情報を収録している。国境を越えるサービスへの課税や金融サービスといった間接税についての情報も載せている。その他、

車輦税、たばこ税、酒税等の幅広い税制を取扱っている。



Taxing Wages: 2003/2004 - 2004 Edition

 OECD Code: 232005021P1 ISBN: 9264017887 pages: 468 ¥12,700

Taxing Wages は、従業員と企業に課される所得税と社会保障負担額に関する他に例を見ない情報源である。また、現金で給付される家族手当も明らかにしている。税金と給付金の額は、所得水準と家族構成によって家計を8タイプに分け、プログラムごとに詳細な情報を提供している。報告されている調査結果には、働き手が1人の家庭と2人の家庭の限界税率と実効税率、企業の総労働負担などが含まれる。税負担と

現金給付に関するこれらのデータは、学界の研究はもとより、社会・経済政策決定の立案と評価において幅広く利用されている。2004年版では、特別に平均的労働者の定義の拡大について一章を設けている。

関連ウェブサイト：

<http://www.oecd.org/ctp/taxingwages>



SET: OECD Tax Statistics: Volume I: Revenue Statistics 1965/2003 - 2004 Edition & Volume II: Taxing Wages 1979/2004 - 2004 Edition

 OECD Code: 232004093C3 ISBN: 9264017917 ¥24,100

OECD Tax Statistics は毎年更新され、以下の2部からなっている。

Volume I: Revenue Statistics

このデータベースでは、どの政府歳入が租税と見なされるかを定義し、様々な形態の租税を分類する概念的な枠組みを提示している。他では得ることのできない詳細かつ国際比較可能なOECD全加盟国の租税データを1965年から共通の形式で収録している。

Volume II: Taxing Wages

Taxing Wages は、OECD全加盟国における従業員と企業に

課される所得税と社会保障負担額、及び現金給付される家族手当に関する他に例を見ない情報源である。税金と給付金の額は、所得水準と家族構成によって家計を8タイプに分け、プログラムごとに詳細な情報を提供している。報告されている調査結果には、働き手が1人の家庭と2人の家庭の限界税率と実効税率、企業の総労働負担などが含まれる。税負担と現金給付に関するこれらのデータは、学界の研究はもとより、社会・経済政策決定の立案と評価において幅広く利用されている。

Governance ガバナンス

Reallocation: The Role of Budget Institutions

 OECD Code: 422005081P1 ISBN: 9264015744 pages: 148 ¥4,700

再配分（リアロケーション）とは、現行のパターンを見直し公的支出を調整することである。近年、国内外のセキュリティや移民の同化、教育、医療と年金といった分野における新たなニーズに応える資金源として、特に経済成長が弱い国々において、再配分は次第に重要性を増している。この報告書では、以下の4つの予算プロセスの制度がいかに再配分に影響を与えるかを検証している。

- 中期支出の枠組み
- 予算抑制のルール
- 財政担当大臣の役割
- プログラムの審査

本書では米国、英国、ドイツ、フランスを含む12カ国における再配分の記録を審査、議論し、公的支出のミクロ経済的分類を開発している。



OECD Journal on Budgeting: Volume 4 Issue 2

 OECD Code: 422004041P1 pages: 108

OECD Journal on Budgeting は、公共セクターの予算編成に関わる政策立案担当者、公務員、研究者向けに各種の情報を提供する他に例を見ない新しい定期行物である。本誌は、OECD 予算編成高官作業部会による最近の報告や論文から精選したものや、加盟国や非加盟国の財務省からの寄稿論文で構成され、公共部門における資源の効果かつ効率的な配分と管理を確実にするための最新の制度上の取り決めやシステム、手段について教えてくれる。本誌は季刊で、OECD 予算編成高官作業部会の成果を広める第一の媒体となる。この作業部会には、OECD 加盟30ヶ国の財務

省予算局長などの高官や、非加盟国と国際機関の代表も参加しており、会合前にあらかじめ作成された専門的な報告書を踏まえてハイレベルの高官が主要な予算上の問題について討議している。作業部会による高水準で斬新な視点による報告書や論文は、OECD 加盟国の予算編成慣行を近代化する上で力強い味方となっている。本誌は、こうした報告書や論文を誰でも手軽に入手できるようにするために発行された。



年間定期購読：季刊

OECD Code: SUB-42011P1

2005年価格：¥26,600


Industry, Service & Trade 産業・サービス・貿易

Monthly Statistics of International Trade

February Volume 2005 Issue 2

 OECD Code: 322005023P1

March Volume 2005 Issue 3

 OECD Code: 322005033P1 pages: 140

本書はOECD加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。表示されているデータは、最近8ヶ月、四半期及び2年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできる

ように、本書は(1)貿易総額指標、(2)数量及び平均価額指標、(3)標準国際貿易分類(SITC)別の貿易額、(4)OECD加盟国の相手国別貿易額の4つのパートに分かれている。本書はCD-ROMでも入手できる。CD-ROM版は、1960年から最新年までのデータを、月、四半期及び年の各期間ごとに収録している。



年間定期購読：月刊

冊子：OECD Code: SUB-32013P1

2005年価格：¥40,100

CD-ROM: OECD Code: SUB-31013C3

2005年価格：¥31,100

オンラインデータベース：OECD Code: SUB-17011W1

2005年価格：¥17,100

International Trade by Commodity Statistics: 1998/2003

Volume 2004 Issue 5 - United Kingdom, United States, OECD Total, NAFTA, OECD Asia and Pacific, OECD Europe, EU15



OECD Code: 342004053P1 pages: 543

ITCS - International Trade by Commodity Statistics

SITC Revision 2: Volume 2004/3



OECD Code: 342004133C3

SITC Revision 3: Volume 2004-3



OECD Code: 342004173C3

Harmonised System 96: Volume 2004-3



OECD Code: 342004213C3

この信頼性の高い年次データ集は、OECD加盟国の外国貿易に関する広範な国際統計を収集したもので、商品別と貿易相手国別の詳細な取引額データが収められている。「商品別国際貿易統計」シリーズの第4巻までには、7ヶ国ずつの既発表の表が、また第5巻にはOECDの主要な地域グループ別（OECD加盟国全体、NAFTA諸国、OECD加盟アジア太平洋諸国、OECD加盟欧州諸国、EU15ヶ国など）の表が収められている。

各国別では標準国際貿易分類（SITC）Revision3の部門と種類（1ケタ及び2ケタ）に基づく詳細な表が収められている。それぞれの表では、約100ヶ国の貿易相手国や地域（NAFTA

など）との、直近6年間の輸出額と輸入額が商品別に表示されている。

CD-ROM版の「商品別国際貿易統計」（ITCS）には、商品別貿易のより詳細なデータが収められている。これは、商品と貿易相手国別の金額と数量の完全なデータである。商品コード別に3種類ある。商品コードは標準国際貿易分類（SITC）に拠るものとHarmonized System（商品の名称及び分類についての統一システムに関する国際条約）分類に拠るものがある。

最新の総計、指数、指標に関しては、Monthly Statistics of International Trade とその CD-ROM 版を参照。

年間定期購読：年5回刊行

冊子（年5回刊行）：OECD Code: SUB-34013P1 2005年価格：¥94,100

CD-ROM（年4回刊行）：以下商品コード別に3種類

ITCS Revision 2: OECD Code: SUB-34023C3 2005年価格：¥91,100

ITCS Revision 3: OECD Code: SUB-34033C3 2005年価格：¥91,100

Harmonized System: OECD Code: SUB-34043C3 2005年価格：¥91,100

オンラインデータベース：上記商品コード3種類とHistorical Dataを含む

OECD Code: SUB-17133W1 2005年価格：¥60,200

Science & Information Technology 科学・情報技術

Main Science and Technology Indicators: PLUS Research and Development Statistics 2004 - Volume 2004 Issue 2

OECD Code: 942004023C3

本書は年2回刊行され、OECD加盟国の科学技術活動についてもっともよく用いられる一連の指標を提供している。2年ごとに出版される Basic Science and Technology Statistics（CD-ROM版は毎年）の概要と最新データを掲載している。研究開発に投入された資源、特許、技術面での国際収支、八

イテック産業の貿易といった指標の最終値、予測値、及び政府見直しなどを収録している。冊子版では過去7年間のデータを、またCD-ROM版では1981年からのデータを収録している。

年間定期購読：年2回刊行（7月・翌年2月）

冊子：OECD Code: SUB-94013P1 2005年価格：¥12,300

CD-ROM: OECD Code: SUB-94013C3 2005年価格：¥24,000

Social Issues / Migration / Health 社会問題・移民・健康保健

Trends in International Migration: SOPEMI - 2004 Edition



OECD Code: 812005011P1 ISBN: 926400792X

pages: 390 ¥10,600

この年報は、OECD 全加盟国と非加盟国数ヶ国の最近の移民動向と政策を分析したものである。人口移動、様々な移民のチャネル、移民の国籍などの詳細な解説を掲載している。特に、中国とロシアからの移民数が最近増加していることに注目している他、中東欧諸国、東南アジア、南米、サハラ以南のアフリカからの移民について、地域別に詳細に分析している。

2004年版の本書では、人口や労働力の増加に対して移民が果たす役割と、労働市場における外国人の地位の変化、とりわけ外国人の雇用率とその決定要因に着目している。第一部では、一連のテーマ別ボックスによって、統計方法を調べ、移民のフロー、不法移民、外国人と移民の滞在者数、帰化といった様々な分野の国際移民に関する統計の質を評価できるようになっている。

本書ではこの他、移民の流入の管理を改善する方法として、

不法移民を取り締まる方法も示している。これは、労働移民、特に高技能労働者の移民に対するOECD加盟国の関心の高まりを反映している。移民の社会への同化を支援する方法に特に着目している。「情報、インセンティブ、制裁」という3種類のイニシアティブが最近採用された方法から明らかになっている。

この他に、以下の諸点を分析している。

- OECD加盟国における移民と国外移住者の特定と人数の把握について、一章を設けている。この情報は、教育や技能レベル別及び出身国別の外国人人口を分類する新しいデータベースから得られたもので、これによってOECD加盟国間の国際比較が初めて可能になった。

- 外国人、外国生まれの人の人口、外国人労働者、移民の流出入、帰化に関する最新の統計を巻末に収録。



Society at a Glance: OECD Social Indicators 2005 Edition



OECD Code: 812005031P1 ISBN: 9264007121

pages: 82 ¥3,200

社会問題は多様であり、相互に関連している。例えば、社会的疎外に取り組もうとするならば、同時に労働市場への参加、医療の問題、教育といった障壁を解消しなければならない。高齢化社会に対処するには、医療や雇用、年金問題で新しいアプローチをとる必要がある。社会指標は、国際比較や社会動向、成果、政策などの評価に必要な広い視野を得るために開発された。広範な政策分野で、社会の現状や社会の対応を示す指標を結びつけることによって、社会指標は、様々な目的を持った社会政策や社会活動がどのように主な社会政策問題に取り組んでいるのかを明らかにする。

社会指標では、各国の状況を考慮しつつ、社会の傾向と社

会政策を簡潔に説明している。Society at a Glance に収録している社会指標は、2種類に分類されている。一つは社会政策の3つの主目的、つまり自立、公平性、社会的結束に相当するもので、もう一つは指標の性質、つまり社会的背景、社会の現状、社会的対応性に相当するものである。2005年版では、以下の様々な社会政策に関する情報を収録している。人口、家族特性、雇用、ワーキングマザー、失業者の復職率、年金補充率、貧困、社会支出、医療支出、人々の幸福感、自殺

関連ウェブサイト：

www.oecd.org/els/social/indicators



Extending Opportunities: How Active Social Policy Can Benefit Us All



OECD Code: 812005051P1 ISBN: 9264007946 pages: 198 ¥5,400



社会政策は社会の負担となり、起業精神を損ね、仕事を持って貯蓄をする意欲を喪失させ、国への依存を助長すると批判されることが多い。社会政策の悪例は確かに否定的な効果を生んでいるが、社会政策全てが悪いわけではない。最近多くの実例が集められており、社会を改善するのに効果的、あるいは非効果的なプログラムはどれかが明らかになってきた。良く考案された社会保障は、過去からのやっかいな遺産ではなく、社会の発展を持続するための不可欠な資産である。実際、技術的な変化や生涯学習、グローバル化によってスキルと資源を備えた人には機会が与えられるが、そうでない人には不利になる社会では、社会保障の役割は当然大きくなる。しかしその力を発揮させるには、過去の問題ではなく、21世紀に出現する課題に対処できるように社会保障に先見性を持たせる必要がある。個人や家庭の新たなニーズと

その機能の新たな制約を認識する必要がある。プログラムを成功させるには、目標を達成し、関連する多種多様なイニシアチブを活用し、プログラムの設計から実施に至る全段階で利用者を巻き込む新しい方法が必要である。

これらの問題に取り組みながら、この報告書では積極的社会政策という概念を打ち出している。この概念は、社会保障プログラムの焦点を、明確に定義された数少ない不慮の出来事に対して個人に保険をかけることから、個人の能力に投資し、ライフコースの全段階でその能力を有益に活用できる方向に移すことの重要性を強調している。また、個人、雇用主、労働組合、社会サービスを提供する営利団体、非営利団体がより積極的な社会保障制度の中で果たす役割を拡大することが重要であるとも論じている。

Education 教育

PEB Exchange: No. 54 Volume 2005 Issue 1



OECD Code: 882005541P1 pages: 28

OECD教育施設プログラム(PEB)の機関誌。PEBはOECD内で、あらゆる教育施設関連の意見、情報、研究、経験の国際交流を促進している。このプログラムの最大の目的は、過去と将来の教育施設や機材への投資から得られる教育効果を最大限に高めるとともに、すでにある施設を最も効率的に計画、運営する方法を確保することである。現在 PEB には

OECD加盟国中18ヶ国が参加し、9ヶ国が準加盟している。通常は、PEB関連のOECDの活動、PEBニュース、PEB加盟国のニュースとプロジェクト関連の記事、教育施設にとって役立つホームページ、書評、会議ニュース、PEB日誌という構成になっている。

年間定期購読：年3回刊行

冊子：OECD Code: SUB-88011P1 2005年価格：¥7,700

Development 開発援助

International Development Statistics: 2005 Edition

 OECD Code: 432005143C3 ISBN: 9264008055 ¥6,700

OECD 開発援助委員会 (DAC) が出版するデータベースで、最新の比較可能な開発関係の統計と情報を収録した他では得られない情報源である。

- 180 以上の援助受け入れ国について、援助額、援助の源や種類、その他の資源の流れを収録。
- 各国の二国間、多国間の ODA または OA を部門別、援助国別、受入国別にプロジェクトの詳細情報を収録。
- 主要開発指標。
- DAC 加盟国、援助受入国 (地域) 別の援助額等を示したグラフ

収録しているデータベースの種類は以下の通り。

- DAC/GEO (*Geographical Distribution of Financial Flows to Aid Recipients, 1960-2003*)
- CRS (*Creditor Reporting System, 1973-2003*)
- DCR/STATS (*Statistical Annex of the 2004 Development Co-operation Report*)
- Aid at a Glance : DAC 加盟国、受入国 (地域) の援助額等を示したグラフ
- 詳細な解説
- *International Development Statistics Online* データベースにアクセスし、最新のデータを利用可能。

The DAC Journal: Volume 5 Issue 4

 OECD Code: 432004341P1 pages: 244

このジャーナルは、開発援助委員会 (DAC) の開発援助努力、政策についての年次報告書、及び詳細な国別レビュー (Development Co-operation Review Series) をまとめたものである。刊行は年 4 回で、第 1 巻は DAC レポート、残りの 3 回は DAC 加盟国の国別レビューになる。包括的な政策分析や開

発援助プログラムに関する統計データをまとめている。さらにこのジャーナルでは、開発援助問題に関する折々の報告書も、国別レビューと併せて紹介する。



年間定期購読：年 4 回刊行

OECD Code: SUB-43013P1 2005 年価格：¥ 24,800

Creditor Reporting System on Aid Activities: Aid Activities in Support of Gender Equality 1999-2003- Volume 2005 Issue 6

 OECD Code: 432005103P1 ISBN: 9264008160 pages: 300 ¥5,800

本書は、世界各地域 (アフリカ、アジア、南米及びカリブ諸国、ヨーロッパ及びオセアニア、中東欧及び旧ソ連独立諸国) に対して行われた政府開発援助 (ODA) と政府援助 (OA) の援助活動について詳細な情報を提供する年次報告書である。本書には、OECD 開発援助委員会 (DAC) 加盟国と国際機関から報告され、債権国報告システム (CRS) に記録された援助活動が収められている。提供されているデータは本書以外では入手できないものであり、DAC による統計の定義と方法に準拠して比較可能なものとなっている。

本書の情報は、国やプロジェクトのプログラムと分析に携

わっている開発機関や金融機関向けに作成されている。援助活動は、国別データでは年とプロジェクトごとに、プロジェクト別では援助国ごとに配列されている。

データは、1973 年以降の記録を集計し、定期的に更新されている CRS データベースからとられたものである。データは、DAC のウェブサイト「国際開発統計オンライン」(<http://www.oecd.org/dataoecd/50/17/5037721.htm>) や毎年刊行されている CD-ROM 版の「国際開発統計」から入手・閲覧できる。

年間定期購読：年 6 回刊行

OECD Code: SUB-43013P1 2005 年価格：¥ 26,300

Transport 運輸交通

Trends in the Transport Sector: 1970-2003 2005 Edition

 OECD Code: 752005021P1 ISBN: 9282103358 pages: 64 ¥3,200



旅客輸送、貨物輸送は1970年以降、進歩しているのか。道路の安全を確保するためのコストはどのくらいかかっているのか。本書では、ヨーロッパの交通市場に関する最新の統計と、その主要な動向に注目したグラフを収録している。比較研究よりも早い時期に出版されることで、この報告書

から読者は、主要な交通の動向に関する統計数値を直接得ることができる。東西ヨーロッパの他、バルト三国と旧ソ連独立諸国の交通の現状も分析している。

ECMT Round Tables
No. 126 Airports as Multimodal Interchange Nodes

 OECD Code: 752005031P1 ISBN: 9282103390 pages: 170 ¥5,900



航空産業の規制緩和のおかげで航空輸送が激増したことによって、交通政策は陸上輸送から空港への接続という新たな課題を抱えている。欧州運輸大臣会合では、いかに効率的な陸上輸送網の確保が、航空産業の市場構造とそれが空港網に与える影響に依拠しているかについて議論している。空港へのアクセスに主に民間車両が利用されている現状を変えるために、以下の政策が必要とされる。

- 交通手段ごとに直接・間接コストを請求する

- 公共交通部門の規制を強化、あるいは緩和する
 - 公共交通の魅力を増すために空港設備や組織を改善するインセンティブを持たせる
- 交通政策自体は、空港と陸上輸送の間の計画をより調和させることで、さらに効果を発揮することができる。それに加えて、両者を調和させるメカニズムによって、地域の利用能力以上の空港を建設する政策を避けることが出来る。

Economic Evaluation of Long-Life Pavements: Phase 1

 OECD Code: 772005011P1 ISBN: 926400856X pages: 130 ¥4,700



道路網が発達した国の多くでは、新たな道路建設は一般的に道路予算のおよそ50%のみを占め、残りの予算のほとんどは、既存の道路の補修管理と改修に費やされる。これは、現行の道路建設の方法とその素材が原因で起こっていることである。この報告書では、長寿命の道路舗装のために革新的な表層を導入する経済的、技術的な可能性を評価している。

建築コストは高くなっても、この報告書で描かれている状況が実現すれば、こうした新しい表層は定期的な補修の必要性和利用者負担を減らし、引いては道路全体にかかる費用を削減することができると考えられる。

Energy エネルギー

**Energy Policies of IEA Countries
Luxembourg: 2004 Review**


OECD Code: 612004271P1 ISBN: 9264108793 pages: 96 ¥9,600



前回のレビュー以降、ルクセンブルクは賞賛すべき進歩を遂げた。電力、ガス市場の半分以上が2004年4月までに開放され競争が行われるようになり、エネルギー市場専門の独立規制機関が設立された。新しいコンバインドサイクルガスタービン発電所のおかげで、燃料の多様化、エネルギーの自立、電力の安定供給が可能になった。ルクセンブルクは京都議定書を2001年に批准し、2004年4月にEU委員会に国のエネルギー配分計画を提出した。

京都議定書の義務を履行することが、ルクセンブルクにとっては大きな課題である。鉄鋼産業の再編のおかげで温室効果ガス排出量は大幅に削減できたが、それはすでに完了している。人口の増加と石油製品の需要増によって、排出量は逆に増加傾向にある。税金が安いことから近隣諸国の人々が燃料補給にやってきて、それがガソリンの消費量を押し上げている。このため、政府はこの燃料課税問題に、より広範

にEUの租税協調全体に照らして取り組むべきである。

ルクセンブルクは京都議定書の目標を、単に柔軟なメカニズムで取り組むだけでなく、家庭、企業、交通の各部門のエネルギー効率をさらに改善させることによってエネルギーセキュリティを確保する道を模索すべきである。再生可能エネルギーの導入はかなり進んでいるが、現状の支援制度はコスト効率を改善するように再考が必要である。

国が小規模であることとその立地のせいで、ルクセンブルクのエネルギー市場で効果的な競争が行われるか否かは近隣諸国の市場に左右される。規制当局はこれら諸国の当局と協力すべきである。

こうした課題に取り組むためには、エネルギー局と規制当局に適切な資源を割り当てる必要がある。

Energy Prices and Taxes: Fourth Quarter 2004 - Volume 2004 Issue 4


OECD Code: 622004041C1

すべての市場レベルのエネルギー価格、つまり輸入価格、卸売価格、消費者価格に関する主要な国際統計が収録されている。統計は主な石油製品、ガス、石炭、電力をカバーし、

輸入製品については輸入国と輸出国の平均価格も示されている。毎号、情報源と調査方法に関する詳細な説明と各国の価格構造についての解説が掲載されている。

年間定期購読：年4回刊行

冊子：OECD Code: SUB-62011P1

CD-ROM: OECD Code: SUB-62011C3

2005年価格：¥47,300

2005年価格：¥108,000

Nuclear 原子力

Projected Costs of Generating Electricity: 2005 Update

 OECD Code: 662005011P1 ISBN: 9264008268 pages: 230 ¥9,400



Radioactive Waste Management


Geological Repositories: Political and Technical Progress - Workshop Proceedings Stockholm, Sweden 7-10 December 2003

 OECD Code: 662005021P1 ISBN: 9264008306 pages: 248 ¥7,400



Radioactive Waste Management

Management of Uncertainty in Safety Cases and the Role of Risk: Workshop Proceedings: Stockholm, Sweden 2-4 February 2004

 OECD Code: 662005031P1 ISBN: 9264008780 pages: 224 ¥6,700



Nuclear Development

Beneficial Uses and Production of Isotopes: 2004 Update

 OECD Code: 662005041P1 ISBN: 9264008802 pages: 68 ¥3,200



Radioactive Waste Management

Stability and Buffering Capacity of the Geosphere for Long-term Isolation of Radioactive Waste: Application to Argillaceous Media - "Clay Club" Workshop Proceedings - Braunschweig, Germany, 9-11 December 2003

 OECD Code: 662005051P1 ISBN: 9264009086 pages: 244 ¥7,400





OECD 東京センター講演会のご案内
『脳を育む - 学習と教育の科学』

2005年4月

OECD 東京センターでは、小泉英明・株式会社日立製作所役員待遇フェローをお招きし、『脳を育む - 学習と教育の科学』をテーマに下記の要領で講演会を開催いたします。

OECD は 1999 年、学習科学と脳研究の連携を促進し、脳科学を学習と教育に役立てることを目指す「学習科学と脳研究プロジェクト」を開始しました。従来、学習や教育は教育学や教育心理学を基調とする文科系の分野とされてきましたが、学習や教育の概念を生物学的に捉え直すことによって、脳科学と結びつけることが可能になりつつあります。

近年、学校嫌い、授業への無関心や妨害、長期欠席、基礎学力の欠如などが問題になってきており、これまで多くの国の政府はこうした状況の改善のために様々な試みを行ってきました。果たして、従来の教室における学習のモデルは自然科学的に見て「脳に適した」モデルなのでしょうか。

本講演会では、OECD「学習科学と脳研究プロジェクト」に国際諮問委員として参画されている小泉氏に同プロジェクトの開始から5年を経てわかったこと、近い内に明らかになるであろうこと、最終的には理解できるかもしれないことについて解説して頂きます。

是非ご参加頂きますようご案内申し上げます。

記

日時：2005年4月12日(火) 14:30~16:00

場所：日本記者クラブホール (千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル10階)

講師：小泉英明 日立製作所役員待遇フェロー

テーマ：脳を育む - 学習と教育の科学

参加費：無料

使用言語：日本語

お申込み方法：ウェブサイト <http://www.oecdtkyoo.org> からお申し込み下さい。

お問い合わせ：OECD 東京センター 三村 (Tel. 03-5532-0021)